

第44回関西スペイン語教授法ワークショップ(TADESKA)

日時：2010年11月6日（土）10:30～12:30 於：関西学院大学梅田キャンパス 1005 教室

担当者：岡あゆみ

使用論文：

ナカガワ・マルガリータ（2008）「初級学習者に冠詞を教えるための副教材の一提案」イスパニカ 52 日本イスパニヤ学会 pp.87-105.

内容：

- (1) 論文要旨の発表
- (2) いくつかのテキストの概観
- (3) 議論

概観したテキストのリスト

教科書名		練習問題	テキスト案内
① 宮城昇『新基本スペイン文法』白水社 1971年 p.14-16.		意味・機能・用法をある程度わかっている必要がある。	動詞の語尾変化およびその用法に重点。練習問題を充実させ、役立つ文例を採用。
② 大岩勉、高橋覚二『現代スペイン語文法 改訂版』白水社 1993年 p.8-10.	Nota において不定冠詞に和訳（意味）が与えられている。	—	[改訂版]文法の説明を詳しくし、用例と練習問題を増やした。
③ 中岡省治、長谷川信弥、Claudio Vásquez 『スペイン語への架け橋』白水社 2005年 p.11-13.	文法の項目に先立ってダイアログがあり、そこに定冠詞・不定冠詞が使用されている。	—	基本を学習。入門段階の文法事項を取り上げ、読み物と文法の関連させた学習が可能できるよう配慮。
④ 木村琢也『新・スペイン語へようこそ!』 同学社 2008年 p.12. 補充問題集 p.1.	和訳が与えられている。先行する課のダイアログから冠詞出現。	—	[改訂版]練習問題を充実させるべく、別冊で練習問題集を添えた。
⑤ 木村琢也『スペイン語の基礎』朝日出版社 2010年 p.7-9.	先行する課のダイアログから冠詞出現。	—	20 課で接続法過去完了までの初級文法を網羅的に扱っている。実用的な口語表現も学べる。
⑥ 四宮瑞枝、落合佐枝、Paloma Tenado, María del Socorro 『アクション』白水社 2010年 p.13-14.	例文あり。機能に関する若干の説明あり。	機能を理解している必要なし。	各課は語彙→文法→練習→応用で構成し、学んだことを順次使えるように工夫

⑦ 小池和良『改訂版・多国籍スペイン語入門』同学社 2010年 p.21.	先行する課のダイアログから冠詞出現。	冠詞・不定冠詞に関する問題なし。	聞き取り練習」と「作文練習」のほかに「応答練習」を追加。
⑧ 辻本千栄子、磯野吉美、二村奈美、溝田のぞみ『やあ、元気?』朝日出版社 2009年 p.7-8.	不定冠詞・数詞を用いた会話練習の項目がある。	—	各課は文法、表現、練習問題、対話練習の4ページ立て。文法事項は基本的なもの。
⑨ 高橋覚二『きりとるテスト 10分間でスペイン語』第三書房 2000年 p.9-10.	用法・機能に関する説明あり。定冠詞・不定冠詞・無冠詞の比較あり。	意味・機能・用法をある程度わかっている必要がある。	最低限の文法事項を習得するための問題集。重要ポイント→ひとくちメモ。
⑩ 西川喬、Caferino Puebla『しっかり学ぶスペイン語』SGEL 2010年 p.15-17, 97.	機能に関する説明あり。ダイアログに不定冠詞・数詞出現。	機能を理解している必要なし。	
⑪ 坂東省次、泉水浩隆、Alejandro Contreas『ディアロゴス 対話で学ぶスペイン語』三修社 2010年 p.12.	特定・不特定という用語でもって説明されている。用法・機能に関する具体的な説明はなし。	練習問題なし(2課先の対話練習において、定冠詞・不定冠詞を使い分ける必要あり)。	多彩なアクティビティで能動的な学習ができる。
⑫ 泉水浩隆『スペイン語 キックオフ』白水社 2011年 p.12-13.	意味・機能に関する説明あり。ダイアログに不定冠詞・数詞出現。	意味・機能を理解している必要なし。	週1回、第2外国語向けのやさしい教科書。会話と練習を中心。

議論の際に出た主な意見やコメント：

- ・ナカガワ(2008)の補助教材を取り入れた場合、その後、学生は冠詞を応用して使用する必要があるようなエクササイズにおいても冠詞を適切に使用するよう見受けられる。
- ・ナカガワ(2008)以前は、ほとんどのテキストにおいて冠詞に関する説明はほとんどなかったが、その後は説明のあるテキストがいくつかでてきている。
- ・例えばある文脈において‘libro’と‘el libro’どちらを使用すべきかについて、どちらでもよいという説明が一番良くない。
- ・冠詞の習得において、学習初期だけでなく、その後も教師の判断で適宜説明をしていく必要がある。
- ・冠詞に焦点をあてたテキストを作ってもよいのではないか。